

2019年4月吉日

会員各位

公益社団法人 高知県理学療法士協会
学術部部长 島岡 秀奉

2019年度 第1回定期研修会の開催について（ご案内）

拝啓

会員の皆様におかれましては、時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、高知県理学療法士協会学術部では会員の研鑽を目的として、第1回定期研修会を下記のとおり開催する運びとなりました。

今回は、関西福祉科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 教授 野村 卓生 先生に下記の内容でご講演を行っていただきます。野村先生は日本糖尿病理学療法学会の代表運営幹事であり、糖尿病リハビリテーションに関する研究や論文の執筆など精力的活動をされている先生です。今回の研修会では、今後さらに増加する高齢糖尿病患者における運動機能の評価と運動療法の実践について、ご自身のこれまでの研究成果をふまえてご講演頂く予定です。なお、実技講習においては、エビデンスに基づいた最新知見の話題提供と共に、臨床研究および臨床経験に裏付けられた実技指導を行って頂きます。

皆様、是非お誘い合わせの上ご参加いただきますようよろしくお願い致します。

敬具

記

日 時 : 2019年6月29日(土)

受付 9:00 講義 9:30~12:30 実技講習 13:30~16:30

会 場 : 土佐リハビリテーションカレッジ 大講義室および実習室

テ ー マ : 糖尿病理学療法のトピックスと基本的理学療法

講 師 : 野村 卓生 先生 (関西福祉科学大学)

参 加 費 : 会員 無料

県外 PT 協会会員 1000 円, 他職種者 1000 円, 非会員 PT9000 円

(入会申請中の方, 休会中の方は非会員となりますのでご注意ください.)

定 員 : 講義 150 名, 実技講習 ; 希望者先着順 40 名

参加申し込み方法 :

事前に FAX もしくは E-mail にて参加申し込みをお願いします。申し込み先は高知リハビリテーション専門職大学 柏 智之まで6月19日(水)必着にて申し込みください。その際、会員番号、氏名(フリガナ)、生年月日、所属施設、連絡先および実技講習の希望の有無をお知らせ下さい。

※なお他職種の方は、必ず事前参加申し込みをお願い致します。

履修ポイント :

本研修会は新人教育プログラムでは「C-3 内部障害の理学療法」の1単位として、新人教育プログラム修了者には専門理学療法士(内部障害)(生活環境支援系)・認定理学療法士(代謝)(健康増進)資格取得および更新に関わる履修ポイントとして「都道府県士会主催の講習会・研修会の受講」の10ポイントが付与されます。

2019年度 第1回定期研修会 参加申込み用紙

研修会の申し込み先
 高知リハビリテーション学院 柏 智之
 TEL：088-850-2315（直） FAX:088-850-2325
 E-mail:kashiwa@kochireha.ac.jp

所属施設名	
代表連絡先	

	会員番号	カナ苗字	カナ名前	生年月日	実技講習
会員・非会員					希望する・希望しない
会員・非会員					希望する・希望しない
会員・非会員					希望する・希望しない
会員・非会員					希望する・希望しない
会員・非会員					希望する・希望しない
会員・非会員					希望する・希望しない
会員・非会員					希望する・希望しない
会員・非会員					希望する・希望しない
会員・非会員					希望する・希望しない

〆切：2019年6月19日（水）

会名 2019年度 高知県理学療法士会 第1回定期研修会
テーマ 糖尿病理学療法の特ピックスと基本的理学療法

第1部
日時 2019年6月29日(土) 9時30分～12時30分(3時間)
種別 課題別研修(講義のみ)
定員 150名
テーマ 「高齢糖尿病患者に対する筋力評価と運動療法」
概要 日本は既に超高齢社会に突入し、今後、いわゆる後期高齢者の増加が著しいことが日本の高齢化の特徴です。糖尿病はもはや国民病といっても過言ではない疾病となっていますが、最近では糖尿病が直接的に運動器・運動能力へ影響することがエビデンスとして集積されています。本講では、理学療法士による多施設共同研究(MUSCLE-std study)を実施され、糖尿病患者の下肢筋力に関する疫学データをまとめられた野村卓生氏より、今後さらに増加する高齢糖尿病患者における運動機能の評価と運動療法の実際について、ご自身の研究成果をふまえて講演いただきます。

第2部
日時 2019年6月29日(土) 13時30分～16時30分(3時間)
種別 基本的臨床技能研修(演習:講義と実習)
定員 40名(希望者先着順)
テーマ 糖尿病理学療法における基本的理学療法評価と介入
概要 「糖尿病理学療法」における基本的な評価と介入に関して、日本糖尿病理学療法学会の代表運営幹事である野村卓生氏より、エビデンスに基づいた最新の知見の話題提供と共に、臨床研究および臨床経験に裏付けられた実技指導を行って頂き、明日からの臨床実践および臨床研究に生かせる内容で研修会を開催いたします。
実技内容 ①自己血糖測定実習、②インスリン注射手技確認デモキットを用いた実習、③モノフィラメントを用いた糖尿病足病変のリスクアセスメント実習、④糖尿病多発神経障害の評価実習(糖尿病性神経障害を考える会の診断基準に基づいたアキレス腱反射、内果振動覚検査)、⑤トランスセオレティカル・モデルを用いた運動行動の評価実習、⑥国際標準化身体活動質問票(IPAQ)を用いた身体活動評価実習、⑦機器を用いた身体活動量評価実習、⑧エクササイズガイド2006を用いたエクササイズ量の評価実習、⑨その他の評価法による身体活動量の評価実習、⑩体成分分析装置による体組成評価ほか
注意事項 機器の準備状況によっては、一部、デモンストレーションになる可能性もあります。また、機器の準備が難しい場合には紹介のみになる可能性がありますので、ご了解をお願いいたします。

講師紹介 氏名: 野村卓生、PT、PhD、CDEJ
現職: 関西福祉科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 教授・学長補佐
学歴: 高知リハビリテーション学院卒業、高知女子大学大学院博士後期課程修了
職歴: 高知医科大学附属病院、大阪府立大学、大阪保健医療大学を経て、現在・関西福祉科学大学勤務
社会活動: 日本糖尿病理学療法学会・代表運営幹事、日本理学療法士学会・編集委員会委員、日本糖尿病療養指導士認定機構・理事、日本肥満学会・評議員、日本衛生学会・評議員、日本運動疫学会・理事ほか
代表的著書: 糖尿病治療における理学療法 戦略と実践、文光堂、2015年ほか

問い合わせ先 柏 智之(高知リハビリテーション専門職大学)
E-mail: kashiwa@kochireha.ac.jp